

第24回 今庄そばまつり

5月22日、恒例の今庄そばまつりが、今庄365 スキー場で開かれ、家族連れなど県内外から約14,000人が訪れ賑わいました。



会場には、各集落や地域、団体など20のそば店が軒を連ね、各店舗とも、自慢の材料と趣向を凝らした独特のそばを用意。開会式直前から降り続く激しい雨により、売れゆきも心配されましたが、お昼頃には雨も上がり、そば店前には長蛇の列。訪れた人たちは店ごとに少しずつ異なる味のそばを堪能、用意された16,800食はほぼ完売しました。

そばうち体験には約50人が参加。親子でそば粉をこねたり、棒でうすく延ばしたりと初めての体験に戸惑いながらも楽しんでいました。



今庄自慢のそばを 心ゆくまで堪能しました

ステージでは、河野漁火太鼓の演奏や真美フレッシュダンス教室のダンス、恒例となったそば早食の大会が行われました。また、今回はじめて行われた



対決ききそば大会では、来場者とお笑いステージに出場したデンジャラスとの対決。同じそば粉でも打ち方やゆで方、ダシの味などで異なっている、各店舗の個性豊かな味を当てるものです。出場者は、1皿ずつ味わいながら、味の違いを見つけようと奮闘しました。

また、お昼からは石原詢子の歌謡ショーが開かれ、会場は大いに盛り上がりました。

六代目

山海里PR隊決定！

南越前町の魅力を町内外に発信するキャンペーン隊「山海里PR隊」が決まりました。

書類審査や面接などを通して、加藤麻衣さん(桜町)ら3人が決定。3人は1年間、町内のイベントや観光地を町内外にアピールする宣伝活動に取り組みます。

加藤 麻衣さん(桜町・19歳)

大好きな南越前町のPR隊をできるということでもうれしく思います。これから南越前町の代表として県内外でPR活動させていただきますが、いつも明るく元気にPRしていきます。山海・里のそろった素敵な南越前町の魅力を少しでも多くの方に知っていただき、少しでも多くの方に足を運んでいただけるよう頑張りたいと思いますので、よろしく願います。

与那嶺慧利子さん(福井市・20歳)

これから南越前町のことをたくさん勉強して、自分の目でみたり、実際に体験したりして、県内外の多くの人に伝えていけたら良いなと思っています。南越前町の良さ、人柄の良さも含め、多くの方がこの町に足を運んでいただけるように元気に明るくPRしていきます!!



▲右から 伊藤 亜美 さん
与那嶺慧利子 さん
加藤 麻衣 さん

伊藤 亜美さん(福井市・20歳)

昨年に引き続きPR隊をさせてもらえることになり、とても嬉しく思います。一年目はたくさんのお話を学び、多くのことを経験させていただきました。過ごすたびに好きになる町です。今まで学んだことを活かして、さらに広くPRしていきます！